KODOMO NO SIRO NEWS
こどもの城ニュース

1994・10・15 NO.54 発行／(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5666 〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1

【絆（きずな）】 平早 勉の世界

パンくずを鳩（はと）にあげると、羽根をパタパタうれしがる。お父さんと散歩中の子も、手をパタパタ。

（ポーランド・グダニスク）

国際家族年記念家族芸術祭「地球は家族」展

「わたしたちの家族」を表現した共同制作展

全国児童館造形フェスティバル

10月29日～11月27日（こどもの城）ギャラリー

全国児童館造形フェスティバルは、「わたしたちの家族」をテーマに、児童館活動の一環として、子どもたちが共同で制作した造形作品の展覧会です。全国各地から約100点の作品が集まりました。その中からいくつかの作品を紙面で紹介します。このフェスティバルは、10月29日から11月27日まで、〔こどもの城〕ギャラリーで開催されます。開場時間は午前10時～午後5時30分。月曜日(10月31日、11月7、14、21日)は休館。

『大きく育ったネ！』

（愛知県・三好町立 福谷児童館）

それぞれが描いた〈家族〉の絵の中から「ひまわりと家族」を選んで、ひまわりを中心に家族全員の輪を表現しました。

『ぼくの わたしの 家族』（山口県児童センター）

特産品の〝萩焼〟を使って〈家族〉を表現しました。一人一人が家族の思い出やこれからの夢を絵で表現してみました。

『天まで とどけ 家族の願い、お祭り気分で 幸せ家族』

（富山県・高岡市西部児童センター）

それぞれの家族が集まれば、大きな家族になり、それが日本となり、世界となり、宇宙となるんだ――と大きな夢が……。

『ボクの頭の中には楽しかった思い出いっぱい。又、行きたい ポン！』

（東京都・世田谷区立山野児童館）

家族で行った楽しいことなどを木で表現したジオラマ。扱いにくい丸太に奮闘、制作には1か月を要しました。

『虫の家族がすむところ』

（東京都・こどもの城）

〔こどもの城〕造形スタジオに遊びに来た小学3年生以上の子ども約70人が、木や貝がらのかけら、小石で作りました。

田沼武能の写真による「世界の子どもと家族」写真展終わる

国際家族年記念「家族芸術祭」の第1弾、〔こどもの城〕ギャラリーで開催されていた「世界の子どもと家族」写真展が、10月10日に好評のうちに終了。期間中、約1万人が訪れ、写真をとおして世界のさまざまな〈家族〉と出会いました。

毎日たくさんの人がつめかけ、熱心に写真に見入っていました。

9月10日のオープニングセレモニーでテープカットする田沼さん（左から2人目）。

作品追加募集中

「家族はがきアート展」

12月3日～1月8日

1枚のはがきの上に、みなさんの〈家族観〉を表現して〔こどもの城〕の家族芸術祭事務局へ送ってください。応募された作品は12月3日～1月8日まで、〔こどもの城〕ギャラリーで展示します。締切りは10月31日。詳しくは事務局【☎03-3797-5665】へ。

〔こどもの城〕ならではの参加・体験型のプログラム（ワークショップ）を、大人も子どもも一緒に〈家族〉で楽しんでください。体育・造形・プレイ・音楽・AV・保育・小児保健などいろいろなプログラムがあります。なお、11月1日～3日の入館料は無料になります。

おやっ！と発見　子と発見

10月29日～11月3日に
〔こどもの城〕親子体験ワークショップ

子育ても、仕事も。

すべての人の向上意欲を応援します。福武書店

子育てと仕事を両立させて、イキイキ充実した日々を過ごしたい――。福武書店の「ラ プティ アカデミー」は、そんな保護者の方の願いをかなえる全く新しい子育て支援施設です。利用時間の設定は、仕事の時間に合わせて自由かつフレキシブルに。しかもロケーションも便利な駅前型。働く女性にうれしい便利さです。また、独自の教育カリキュラムに基づく園内でのお子さまの活動は、毎日克明に保護者にレポート。2ウエイコミュニケーションを培ってきた＜進研ゼミ＞の考え方とノウハウが、家庭内のコミュニケーションをサポートしています。

福武書店は1995年4月1日より、新社名Benesse Corporation（ベネッセコーポレーション）に変わります。
ラテン語の「bene＝よく」と「esse＝生きる」からつくったのがBenesse（ベネッセ）です。
私たちは、ひとりひとりの充実した生活や向上意欲のサポートをしていきます。

※アメリカ四半世紀の歴史に福武書店のノウハウをプラスした「ラ プティ アカデミー」。乳幼児一人一人の個性を重んじる独自のプログラムに基づき、単なる保育を超えた育児支援を行います。※詳しいお問い合わせは 0120-50-2200

開館10周年記念事業の準備始まる

〔こどもの城〕は来年の11月で開館10周年を迎えます。記念事業のひとつとして、8月に青山劇場で宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を音楽劇として上演することになりました。現在、公演に向けて着々と準備が進められています。「こどもの城ニュース」で、制作のようすを紹介していきます。最初は物語について。

宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』は不思議な印象に満ちています。少し奇妙な感じを与えもします。どうしてでしょう？　その原因はいろいろありますが、ひとつには、生きている人間が死後の世界を旅するという内容にあります。銀河鉄道は、さまざまな乗客を乗せ、星を巡りながら旅を続けます。一体どこへ？

多くの人は、南十字という大きな十字架のある場所で降りていきました。でも、ジョバンニとカムパネルラは降りません。どこまでも行けるという不思議な切符を持っていたからです。

「本当の幸いを探して、どこまでもどこまでも、ぼくたち一緒に進んでいこうね」ジョバンニがそう言ったとき、なんと、カムパネルラの姿が消えてしまいました。冷たい涙が熱いほほを伝って落ちます。その冷たさで目が覚めました。そうです、夢だったのです。ジョバンニは夢の中で、カムパネルラと銀河鉄道の旅をしていたのです。

この物語のポイントは、なぜジョバンニは死者の国に行く汽車に、生きたまま乗ることができたのか？　どこまでも行ける切符とは何か？　ということです。たくさんの答えがあると思います。みなさんも考えてみてください。

来年８月に音楽劇『銀河鉄道の夜』

ことばだいすき

波瀬満子（はせみつこ）の

わたしは　かずのことばが　だいすき。

1　2　3　4　5
いち　に　さん　し　ご……
ってかぞえると
とっても　げんきがでるし

ひとつ　ふたつ　みっつ　よっつ　いつつ……
って　かぞえると
まるで　うたを　うたっているみたい。

これは　くつの　かぞえうたです。あなたも　つくってみてね！

かぞえうた　　はせみつこ　さく

ひみつのくつ　ひとつ
ふたごのくつ　ふたつ
みどりのくつ　みっつ
よそいきのくつ　よっつ
いつものくつ　いつつ
むかしのくつ　むっつ
ないろんのくつ　ななつ
やくにたつくつ　やっつ
こいびとのくつ　ここのつ
とべるくつ　とお
じゅういちがつ　じゅうににちの
まんげつまでに　つくる

11月11日～13日

フリーホールで「おりがみカーニバル」

11月11日の「おりがみの日」にちなんで、11月11日(金)～13日(日)、〔こどもの城〕地下1階フリーホールで『おりがみカーニバル』(主催＝こどもの城、日本折紙協会)が開かれます。

これは日本に昔から伝わる折り紙を、女性や子どもの単なる遊び道具だけではなく、近代的な視点から折り紙を広く伝え、知的な遊びとして再発見しようというものです。

『おりがみカーニバル』では、伝統的な折り紙に日本折紙協会の会員が創意工夫をこらした作品や海外の人の作品の展示、“折る”ことにとどまらないで“遊び”につながるような折り紙のワークショップなどが行われます。また、近づくクリスマスにそなえて、折り紙を使ったクリスマスの装飾作品も展示します。保育園、幼稚園、児童館などで参考になるものです。

▲折り絵で作ったクリスマスツリー

12・13日には、健全育成に携わっている人を対象に、クリスマス装飾を中心に、すぐ役立つような折り紙を紹介・指導する「おりがみにつよくなる」講習会を〔こどもの城〕の研修室で開催します。時間は両日とも３時～５時、講師は日本折紙協会の指導員、定員は60人、参加費2,000円、先着順で受け付け中です。希望者は〔こどもの城〕企画部【☎03-3797-5665】まで。

毎月第２日曜日は こどもの城映画劇場

音楽スタジオBで開催されている「こどもの城映画劇場」が、10月から毎月第２日曜日に定期的に開かれることになりました。

〈武藤行雄記念文庫〉に収められているカナダの短編アニメーション83作品の中から、毎回テーマを決めてプログラムを組みます。作品のほとんどが、言葉(せりふやナレーション)がなく、画面の動きと音(効果音や音楽)だけで理解できるように作られていて、だれもが楽しめます。約30分の番組を11時30分、1時30分、2時30分、3時30分の4回上映します。

11月13日は〈切り紙アニメ〉を特集。『スニフィングベア』(コ・ホードマン)、『ライオンとねずみ』(イブリン・ランバート)、『つぐみ』(ノーマン・マクラレン)ほかを上映します。

12月11日は〈人間アニメ〉。『クリスマスクラッカー』(ノーマン・マクラレンほか)、『カノン』(ノーナン・マクラレン)ほかを上映。

友の会だより

〔こどもの城〕が、子どもたちとともにスクスク育っていくには、どうしても皆さんのあたたかいご理解とご支援が必要です。そして、より多く、この施設を利用していただくために〈こどもの城友の会〉が結成されています。

友の会の特徴は、家族ぐるみで入会していただくことです。ご家族の皆さんすべてが〔こどもの城〕の利用に際して、いろいろな特典を受けられます。

友の会はいつでも、どなたでも、ご家族単位で入会できます。入会金1,500円、年会費2,000円(いずれもご家族単位)。お問い合わせ・お申し込みは〈こどもの城友の会〉事務局【☎03-3797-5666】へ。

幼児グループ(4・5歳児)メンバー募集！

10月11、14、25日に見学説明会

〔こどもの城〕保育研究開発部では、平成7年度の「幼児グループ」のメンバーを募集します。

「幼児グループ」とは、４・５歳児を対象とした継続的に保育を行うグループ。少人数のグループで、〔こどもの城〕を活動の場として、「保育クラブ」の３歳児が加わった３～５歳児の異年齢混合での保育を行います。活動日は火～金曜日の午前10時から午後２時までです。

【募集対象】 ４歳児が平成２年４月２日～３年４月１日生まれ(定員10名)、５歳児が平成元年４月２日～２年４月１日生まれ(若干名)の幼児。

【募集要項】 見学説明会(10月11、14、25日)に出席した上でご応募していただきます。電話で見学説明会の日時をご予約ください。なお、募集要項は5階保育研究開発部の窓口で配布しています。

【応募締切】 10月27日(必着)。

【お問い合わせ】〔こどもの城〕保育研究開発部(☎03-3797-5669)まで。

ザ・ドラマ・スクールJr.劇団

和田 勉の俳優養成塾「ザ・ドラマ・スクール」の予備軍 10月開校

生徒募集!!

年令別15名づつの3クラスで子役の養成、情操教育として個々の目的にそった授業！

- ●4歳～中学生迄の男女
- ●入学金 ¥230,000
- ●授業料　¥28,000(月額)

目黒区祐天寺2-3-11
第六エスペランス2F
TEL.03-5722-6611

インフォメーション INFORMATION

青山劇場

●劇団四季ミュージカル『ドリーミング』
▷～11月６日▷S＝10,000円／A＝7,500円／B＝5,000円／C＝3,000円(ウイークデイマチネは各席1,000円引き)

●石川さゆり音楽会'94秋『季　織りなす夢一夜…』
▷11月10日～13日▷SS＝10,000円／S＝8,000円

●バレエ・ブリティッシュ・コロンビアクールでハードな情熱の淵を踊る
▷11月19日・20日▷S＝8,000円／A＝7,000円

●名倉ジャズダンススタジオ【Can't Stop Dancin' PARTⅡ】
▷11月25日～27日▷S＝7,000円／A＝6,000円／B＝4,500円

●曙会公演
▷11月22日▷出演＝花柳寿美ほか

●サーカスコンサート
▷11月28日

●林英哲コンサート
▷11月29日・30日

●谷村新司リサイタル'94～'95 コラソンⅧ〔BLACK AND BLUE〕
▷12月４日～26日▷オーケストラシート＝8,000円／バルコニーシート＝6,500円／V.I.P.シート＝10,000円

青山円形劇場

●第８回青山演劇フェスティバル～女子高生1994～
(10月5日～11月4日)

①青山円形劇場＋パキッシュプロデュース『青春グラフィティ～わたしたちの戦争』
▷10月5日～10日▷3,800円(全席指定)▷作＝スティーブン・メトカルフ「SORROWS AND SONS」、演出＝綾田俊樹(東京乾電池)

②自転車キンクリーツカンパニープロデュース『MARQUEE MOON(マーキー・ムーン)』
▷10月13日～17日▷3,800円(全席指定)▷構成・演出＝鈴木勝秀(ZAZOUS THEATER)

③双数姉妹『サナギネ』
▷10月20日～24日▷2,800円(全席指定)▷作・演出＝小池竹見

④プラチナペーパーズプロデュース『櫻の園～ニューキャストバージョン』
▷10月26日～30日▷3,300円(全席指定)▷原作＝吉田秋生(白泉社刊「櫻の園」より)、脚本＝じんのひろあき、構成・演出＝堤泰之

⑤青山円形劇場プロデュース『転校生』
▷11月1日～4日▷2,300円(自由席)▷作・演出＝平田オリザ(青年団)

●トロント・ダンス・シアター
▷11月6日～8日▷5,000円(全席指定)

●カレン・ジェイミソン・ダンス・カンパニー
▷11月10日～12日▷5,000円(全席指定)

●おもちゃ図書館わいわいキッズコンサート
▷11月13日▷無料▷小田急流通グループ吹奏楽団によるコンサート

●DANCE・DRAMATIC【LOVE STORY―ある愛の詩】
▷11月15日～17日▷5,000円▷作・演出・振付＝浦辺日佐夫

●dance show case『だんすにGONE Ⅱ』
▷11月19日・20日▷5,000円

●障害者のための創作舞踊鑑賞会『ざ・ふぁみりい』
▷11月21日▷料金未定▷原作・演出＝村井千枝

●ラッパ屋第19回公演『ギャングの相談』
▷11月24日～12月4日▷3,500円(前売・当日共)▷作・演出＝鈴木聡

●モダンダンス公演『森比呂美第１回リサイタル』
▷12月5日・6日▷3,000円▷振付＝森比呂美、アキコ・カンダ

●ラフィング・キャッツVoL.５公演『舞夢　'94マイ・ドリーム』
▷12月8日～11日▷A＝4,500円、B＝4,000円(全席指定)▷作・振付・演出＝榎戸利恵

●美歌ブランド５周年『パラダイス(仮称)』
▷12月12日～14日▷料金未定

●ザシャイニーストッキングス　第11回定例ミニコンサート　クリスマスナイト　1994
12月15日▷料金未定

■ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【03-3797-1400】